

2013 御前崎みなと夏祭 開催

2万9千人を魅了

御前崎の夏の一大イベント「御前崎みなと夏祭」が8月4日、マリナーパーク御前崎で開催されました。

当日は、昔の進水式を再現した「だつくら」も行われ、男衆が模型船を豪快に引き、海中や砂浜を練り歩き、海の安全や豊漁を祈り船に向かって豪快に水をかける様子は、迫力があり見応え十分でした。

特設ステージでは市民によるバンド演奏やダンスなどが披露されました。アロハ・オマエザキでは観客も一緒にフラダンスを踊り、楽しそうに踊る子どもたちの笑顔が印象的でした。なぶら御前太鼓の演

奏では、威勢のいい太鼓の音が会場中に響き、観客のテンションも最高潮、琉球伝統歌舞集団「琉神」の演技は沖繩独特の南国の雰囲気にも包まれて、大いに盛り上がりました。

45店舗からなる屋台村や多くの夜店が立ち並び、大勢の人でにぎわっていました。観客はお目当ての夜店からそれぞれ自分の一品を見つけ出し、舌鼓を打ちながら御前崎の夏を満喫していました。

花火大会では、色鮮やかで、約5千発の大きさまざまな花火が打ち上げられ、大きな音を響かせながら、夏の夜空に美しい大輪の花を咲かせました。打ち上げられる花火に観客は魅了されていました。

